

2022.6.16 付開催要領から変更点なし

<60年代復刻スロットカークラス>

- ① ホンダはタミヤ再販 1/24 スロットカーホンダ: フェラーリ 330P2、ロータス 30、ロータス 40、エルバ マクラレン、ローラ T70、ホンシエラ 6、キングコブラの 7 車種に限定。60s 当時物もこの 7 車種は使用可能。
ただし、カラ 6 の 60s キットに入っていたバキューム製屋根とシート部の使用は NG。
ホンダ・コクピット部・ドライブ等を塗装し、オリジナルパーツを極力取付けること。カラーリング、セッテン番号は自由。
ホンダ開口部の穴開け加工等デテールアップは OK。ホンダマウントはホンダ 3 箇所への埋込ネジでの取付け。
埋込ナットを可動させることは NG。車高調整のためのワッシャー等の使用は OK。
マウントホンをカット済の場合はプラ円柱で復元すれば OK。
- ② シャーシは、ミント社製の 60s タミヤリポシャーシ: TSA 真鍮製、TSA2 真鍮製スイングアーム伸縮式、TSAR380 ステンレス製、TSAAB フラックアルマイト製の 4 種類に限定。60s 当時物タミヤ製シャーシの使用は NG とします。
全てのパーツを使用して正規に組み立てること。ネジ類は交換できるが同規格・同寸の物を使用。
サスペンションスプリングは交換自由、スイングアームは可動 or 固定いずれも OK。
シャーシ&ホンダへの重量搭載は 20g まで OK。
- ③ モーターはマフチ FT-36、FT-36D の 12V 巻ノーマルタイプに限定。缶ケースを開けたり改造したものは NG。
K&B ロイヤルホンダキャット、CHAMPION702-707 系、Revell SP-90 等、9V、6V、10V 巻タイプ等の使用は NG です。
モーターの取付け方法は 2 箇所のネジ止めとする。
- ④ ガイトはミント社製 T ガイト or タミヤ 60s ガイト。ガイト軸の止め方はストップやネジ止め等自由。
- ⑤ プラシはタミヤプラシ or ネジ止め穴でとめられれば自由。ガイト部はホンダ上面から見て露出しないこと。
- ⑥ タイヤは黒色のスポンジ or コム製。タイヤサイズは、フロント径 25mm 以上、リア径 26mm 以上。タイヤ幅はフロント・リア共に 6mm 以上 13mm 以下。フェラーリ 330P2 はトレッドが狭いので、フロント径 24mm 以上、リア径 25mm 以上とする。
- ⑦ ホイルはアルミホイルでメーカー自由。フロント径・リア径共に、直径 16mm 以上 18mm 以下。ホイル幅は自由。
ホイルインナーを装着して下さい。 ⑧ シャフトは 3mm 径のステンレス製。
- ⑨ 軸受けは、シャーシの軸受け穴を加工せずに入るオイルスチールを使用。(ハンフッシュ販売の加工品あり)
- ⑩ スパーサーはナイロン製、金属製等自由。 ⑪ ギアは自由。 ⑫ トレッドはホンダ最大幅まで。
- ⑬ 最低地上高はガイト部を除き全ての部分で 2mm 以上。ただし、モーターマウント最下部のみ 1mm 以上とする。

<デイナーノ 166P ワンメイク クラス>

- ① ホンダ: ハセガワデイナーノ 166P ホンダに限定。
カラーリング、セッテン番号は自由。ホンダ・コクピット部・ドライブ等の塗装とオリジナルパーツの取付けが原則ですが、デテールアップパーツの導入および脱落し易いパーツ(エキパイ、ライトレンズ等)を取り外しての出走を可とします。
一切の軽量化は NG ですが、ホンダ後部開口部の穴開け+メッシュ貼付けによるデテールアップは可とします。
- ② シャーシ: MINT/TSR380 ステンレスシャーシに限定。
全てのパーツを使用して正規に組み立てること。ネジ類は交換できるが同規格・同寸の物を使用。
サスペンションスプリングは交換自由、スイングアームは可動 or 固定いずれも OK。
モーター受け金具のネジ止め側が 36/36D サイズなので、自作も含め 16D サイズに合わせて交換 OK。
- ③ モーター: マフチ FT16D モーター(最初期型)のノーマル仕様に限定
モーターの取付け方法は 2 箇所のネジ止めとする。
- ④ ガイトは MINT 製 T ガイト or タミヤ 60s ガイト。ガイト軸の止め方はストップやネジ止め等自由。
- ⑤ プラシはタミヤプラシ or ネジ止め穴でとめられれば自由。ガイト部はホンダ上面から見て露出しないこと。
- ⑥ タイヤは黒色のスポンジ or コム製。タイヤサイズは、フロント径 25mm 以上、リア径 26mm 以上。
タイヤ幅はフロント・リア共に 6mm 以上 13mm 以下。
- ⑦ ホイルはアルミホイルでメーカー自由。フロント径・リア径共に、直径 15mm 以上 18mm 以下。ホイル幅は自由。
ホイルインナーを装着して下さい。
- ⑧ シャフトは 3mm 径のステンレス製。
- ⑨ 軸受けはオイルスチールを使用。(ホールベアリングは NG)
- ⑩ スパーサーはナイロン製、金属製等自由。 ⑪ ギアは自由。 ⑫ トレッドはホンダ最大幅まで。
- ⑬ 最低地上高はガイト部を除き全ての部分で 2mm 以上。ただし、モーターマウント最下部のみ 1mm 以上とする。
- ⑭ マウント方法: MINT シャーシの 3 点止めに合わせてビス止めマウントを自作。
- ⑮ 重量搭載: 20g 以内 OK。

<50s/Early60sF1&Indy クラス>

「50年代/60年代前半のF1&インディカー」を、60年代スロットカーのホテイヤシャーシモーターを基本に構成します。

① ホテイヤ：50年代/60年代前半（～1965）の1/25-1/24F1&インディカーホテイヤを使用。

② シャーシ：60年代の1/24フォーミュラカーシャーシを使用します。

例：レベル、COX、ラスキット、東宝、コクレ、ニチモ、童友社、ミドリ、ヤマダ、東京プラモ等の60sスロットカー、また、コーセン、宮澤模型等のフォーミュラカーシャーシに、60sスロットカーホテイヤや、ハセガワ、タミヤ、エレール等のプラホテイヤ、リトルガレージ、ZACO等のレジンホテイヤの搭載もOK。（デュプロ、ランサー、ライト工業等のクリアホテイヤの使用はNGです。）

③ モーター：FT-16モーターのノーマル仕様限定（COX:TTX-100, Revell:SP600等）。（16D、36、36Dは不可）

④ トレット：前後とも70mm以内。

⑤ クリアランス：1mm以上。

⑥ マウント方法：自由。

⑦ ウェイト搭載：20g以内OK。

⑧ タイヤ径：フロント24mm以上、リア25mm以上。

⑨ タイヤ幅：フロント6mm以上、リア10mm以下。

○アクスル系：シャフトギアベアリング等については、現行BANPROパーツの導入を推奨します。

※ベアリングについてはオイルレスベアリング等メタルベアリングに限定、ボールベアリングはNGとします。

○ホイール・タイヤ・ガイト&フレット等についても、アクスル系パーツ同様、現行BANPROパーツの導入を推奨します。

ピンテジスロットカーへのアプローチは様々ですが、走行中のストレスを受け持つアクスル系パーツおよびホイール・タイヤ、ガイト&フレット等については、入手困難かつ精度にバラツキがある当時の製品の使用にこだわらず、シャーシ&パワーユニットが持っている本来のポテンシャルを導き出すことを、本クラスの基本コンセプトとします。

2023. 2. 20 <運営サポート：白井>